

あっち

こっち

おみのり情報パック

おみじよ

讃嘆舎 10周年布教大会

出演者

宇前の部 米田 順昭
 田阪 法雄
 内藤 良誠
 根来 晴

午後の部 宮武 大悟
 高柳 持大進
 久留島 法鏡
 渡邊 幸司



日時：10月17日（土）
 午前の部 10:00～12:00
 午後の部 13:30～15:30

場所：本願寺広島別院 共命ホール
 （中区寺町1-19）

入場無料

<お問い合わせ先> E-mail: sandansha@gmail.com

讃嘆舎10周年布教大会

2015 秋の号
 VOL.
 93

おみのり三昧

息子が小さな頃「お父さん“お互いさま”ってどういう意味？」と尋ねられドキッとしたことがあります。確かに近頃は責任を押し付け合う姿は目にしても「お互いさま」と責任を取り合うシーンは、テレビドラマでも見る事はありません。何よりも私自身が使っていないからと反省し意識して使うように心がけました。

「お互いさまですから」と言う相手はホットするのが伝わってきたのです。貸し借りではなく温もりのある関係が生まれたようにも感じられ、これは大切な言葉だなと、あらためて気づかされました。大切な言葉を使っていないということは、そのところを見失っているということなのでしょう。

考えてみれば「縁の下の力持ち」「胸に手を当てて考える」という言葉も久しく聞きません。米沢英雄先生の「自分だけが我慢している」ということがわからないのです」という言葉を聞いてしばらくしてようやく顔が赤らむ程度の私なので、

こ
と
ば
は
こ
こ
ろ

池信秀見
(山口県・極楽寺住職)

すが、昔は「私は大切な事を忘れがちな存在だ」という自覚があったからこそ、言葉にすることでその心を思い出す営みも続けられていたのでしょう。

ひと昔前までは、牛や豚を「育てる」と言いました。ところが今では牛や豚を「生産する」あたり前のように言い切っています。「消費する」「投資する」経済用語で表すようになりました。海の魚は「海産資源」木は「森林資源」景色は「観光資源」人は「人的資源」だそうです。確かに経済は大切ですが、すべて偏ってしまうかどうかの判断基準となりました。

いのちを自然の恵みを「いただく」という謙虚さは失われ「資源」としか見ない傲慢な考え方が広がっています。「いただきます」が言えなくなるはずで、言葉が失われると、心が失われるとうことです。

「お念仏の声が聞こえなくなった」ことも同様です。お念仏に込められた心が見失われているという事なのでしょう。

(本願寺新報より抜粋)

秋のことば

「花のたましい」

散ったお花のたましいは、
み仏さまの花ぞのに、
ひとつ残らず生まれるの。
だって、お花はやさしくて、
おてんとさまが呼ぶときに、
ぱつとひらいて、ほほえんで、
蝶々にあまい蜜をやり、
人にや匂いをみなくれて、
風がおいでとよぶときに、
やはりすなおについてゆき、
なきがらさえも、ままごとの
御飯になつてくれるから。

金子みすゞ

☎テレホン法話☎ (安芸教区内)

志和組 (東広島市) (0824) 33-4989
専徳寺 (大和町) (08473) 4-1933
教順寺 (東広島市) (0824) 29-0050
教得寺 (豊栄町) (0824) 32-3600
教法寺 (江田島町) (0823) 42-2511
願船坊 (可部町) (082) 814-1011
正向寺 (湯来町) (0829) 86-0955

教徳寺 (甲田町) (0826) 45-3800
〃〈童話〉 (0826) 45-3333
佐伯東組 (広島市) (082) 922-9914
徳善寺 (豊栄町) (0824) 32-2299
正覚寺 (加計町) (08262) 3-0111
礼安寺 (加計町) (08262) 2-2112

※テレホン法話は、電話で聴聞できるサービスです。
おかけ間違いのないように。(休止している場合があります)

讚嘆舎

◆10周年布教大会◆



★ 来る10月17日(土)、本願寺広島別院の共命ホールで、「讚嘆舎10周年布教大会」が開かれます。今回は、安芸教区を中心とした浄土真宗本願寺派青年布教使の会として活動が続けてきた「讚嘆舎」を紹介します。

◆ 讚嘆舎は、安芸教区を中心とした浄土真宗本願寺派青年布教使の会として2005年に発足しました。浄土真宗のみ教えの布教を志す青年僧侶が、親鸞聖人のみ教えに学び、仏教を広宣する事を目的とし、そのための事業を行うために、現在40名の

青年僧侶が在籍しています。◆ 会員は所属寺院の法座や例会などで、互いに安心論題をテーマに法話をし、その後講評し合って、より良い法話の実践に努めてきました。◆ 10周年を迎える今年、10月17日(土)本願寺広島別院の共命ホールにて、布教大会を開催します。午前の部と午後の部にわかれ、合計8名の青年布教使が日頃の研鑽の成果を披露します。

◆ 讚嘆舎10周年布教大会

【日時】 10月17日(土) 午前の部 10:00~12:00
午後の部 13:30~15:30

【会場】 本願寺広島別院 共命ホール

【入場】 無料 (受付にて書捨をお願いします)

【講師】 午前の部

- 米田 順昭 (佐伯奥組・最禪寺)
- 田坂 法雄 (浦組・妙専寺)
- 内藤 良誠 (賀茂東組・明圓寺)
- 根来 暁 (東広島組・西福寺)

午後の部

- 宮武 大悟 (広陵西組・西念寺)
- 高都持 大道 (佐伯奥組・法性寺)
- 久留島 法暁 (深川組・圓正寺)
- 渡邊 幸司 (佐伯東組・光乘寺)

【問合せ】 E-mail: sandansha@gmail.com



おみじよの本棚

あせらず あわてず あるがまま

(大平光代・友久久雄著/本願寺出版社刊/1,000円 税別)



仏 教にどのようなイメージをお持ちでしょうか？本書はサブタイトルに“子育てに活かす仏さまのこころ”とあるように“子育てと仏教”の組み合わせが特徴の書籍である。ダウン症の娘さんを育てられている大平氏と龍谷大学名誉教授であり児童精神科医でもある友久氏が「どうしたら障がい受容をスムーズにできるようになるのか」「どうすればお母さんが楽になれるか」「日常生活の中で仏教があって良かったと思うこと」など実体験を元に、そして仏教に出遇われた立場から語り合う「対談型」の書籍。あとがきに「娘の成長は、私自身の成長であった。多くの方に助けられ、支えられて今の私がある。これからも大変なことは次々とやってくるでしょう。でも「あせらず、あわてず、あるがまま」しぶとく、しなやかに生きていきたい」とある。自分だけで考え込むと難しいことも仏さまのこころを知らされると一歩前に進んでゆける。そんな日常生活に元気をもらえるお助めの一冊。

妙好人めぐりの旅—親鸞と生きた人々

(伊藤智誠著/法蔵館刊/1,800円 税別)

妙 好人とは「この上なくよき人」のことで真宗の篤信者を指す。

著者に対して「お念仏をお伝えして下さい」とよくおっしゃっていた布教師、牧野専精師。師の法話中の妙好人の話に感銘を受け、著者が二十五年程の歳月をかけて旅をした記録である。

お軽、庄松、才市、善太郎、源左、お園、一茶、良寛、林芙美子、そして名月と七里恒順。それぞれのゆかりの地、エピソード、生い立ちを、著者の領解を交えながら簡潔に紹介していく。

宗教的喜びの中に世俗を力強く生き抜いたその実像に、現地を訪れることによって迫られたら、との思いが伝わってくる。

経済・物質中心の今の時代だからこそ、広く万人に読んで頂きたい一冊。



おみかりカレンダー

10月

1日(木)真宗学寮報恩講
(10/1~10/5)本多至成師
(本願寺派司教)他[内容]法
話・会談・示談[時間]
8:00;13:00;19:00(5日のみ
夜席なし)[会場]真宗学寮講
堂/豊耳会仏教講座鍋島直
樹師(龍谷大学文学部真宗
学科教授、人間・科学・宗教
オープンリサーチセンター長)
[時間]13:30[会場]本願寺広
島別院本堂

**3日(土)關教部光道会真
宗講座「自利と利他」龍口明
生師(龍谷大学名誉教授)**
[時間]14:00[会場]光道会

**7日(水)關教部慈光会月
例法座「伝えると伝わる」竹田
嘉田師(呉市・明円寺)**[時間]
14:00[会場]光道会館

**11日(日)日曜真宗講座
多田浩司師(東区・西善寺)**
[時間]9:00[会場]本願寺広島
別院大会議室

**14日(水)第3回節談説教
布教大会in広島廣陵兼純師
(石川県・満覚寺)淨謙彰文
師(北広島町・淨謙寺)和田
隆彦師(中区・超覺寺)松浦
成秀師(山口県・光照寺)**[時
間]13時~16時[会場]東区
民文化センター[入場]無料
(ご懇志は受付にて拝受)[主
催]節談説教研究会/前進座
特別公演如月の華-九條武
子ものがたり-[時間]※昼公
演は完売・夜公演18時15分
~[会場]上野学園ホール[入
場]観劇料金5,000円(全席
自由)

**15日(木)広島別院親鸞聖
人御命日法要(10/15~
10/16)宏林晃信師(尼崎市・
浄元寺)**[時間]15日:
13:30/16日:6:30;10:00[会
場]本願寺広島別院本堂

**16日(金)広島青年僧侶春
秋会オアシス法話[時間]
18:30[会場]SLOW DOWN**

**19日(月)多山報恩会仏教
講演会米田順昭師(廿日市
市・最禪寺)**[時間]10:30[会
場]広島赤十字・原爆病院

**21日(水)關教部慈光会月
例法座「母の声、聞くが如くに
念佛す」清胤祐子師(安芸太
田町・正覚寺)/広島青年僧
侶春秋会オアシス法話[時間]
18:30[会場]SLOW DOWN**

**25日(日)日曜真宗講座
加藤広慶師(東広島市・教得
寺)**[時間]9:00[会場]本願寺
広島別院大会議室

11月

**1日(日)真宗学寮広済会
法座(11/1~11/3)[時間]
9:00;13:30(1日のみ朝席な
し)[内容]法話・会談・示談[時
間]8:00;13:00;19:00(5日
のみ夜席なし)[会場]真宗学寮
講堂**

**4日(水)關教部慈光会月
例法座「悲願は勇将幢のごと
し」護山智孝師(江田島市・徳
正寺)**[時間]14:00[会場]光
道会館

**5日(木)広島別院秋季永
代経法要(11/5~11/6)藤田
哲史師(奈良市・西蓮寺)**[時
間]5日:13:30/6日:

6:30;10:00[会場]本願寺広
島別院本堂

**7日(土)關教部光道会真
宗講座「自利と利他」龍口明
生師(龍谷大学名誉教授)**
[時間]14:00[会場]光道会

**8日(日)日曜真宗講座松
枝崇師(東広島市・長照寺)**
[時間]9:00[会場]本願寺広島
別院大会議室

**15日(日)広島別院親鸞聖
人御命日法要(11/15~
11/16)長岡正信師(呉市・正
圓寺)**[時間]15日:13:30/16
日:6:30;10:00[会場]本願寺
広島別院本堂

**16日(月)広島青年僧侶春
秋会オアシス法話[時間]
18:30[会場]SLOW DOWN**

**18日(水)關教部慈光会月
例法座「お念仏のはたらき」小
川照信師(安芸郡・真宗寺)**
[時間]14:00[会場]光道会館

**19日(木)多山報恩会仏教
講演会 小川照信師(安芸郡・
真宗寺)**[時間]10:30[会場]広
島赤十字・原爆病院

**22日(日)日曜真宗講座
乘元明雄師(南区・善教寺)**
[時間]9:00[会場]本願寺広島
別院大会議室



2015 10~12月

スケジュールの内容が、一部変更になる場合があります。電話で確認の上、お出かけください。

12月

**1日(火)真宗学寮広済会
法座(12/1~12/3)[時間]
9:00; 13:30(1日のみ朝席な
し)[会場]真宗学寮講堂/豊
耳会仏教講座 徂徠真弓氏
(ジャズボーカリスト、ラジオパ
ーソナリティ、奈良県香芝市西光
寺坊守)[時間]13:30[会場]本
願寺広島別院本堂**

**2日(水)關教部慈光会月
例法座「我、まさに難度海を度
する大船に乗船す」寺西龍象
師(呉市・真光寺)**[時間]
14:00[会場]光道会館

**5日(土)關教部光道会真
宗講座「自利と利他」龍口明
生師(龍谷大学名誉教授)**[時
間]14:00[会場]光道会

**6日(日)日曜真宗講座石
田博文師(佐伯区・長福寺)**
[時間]9:00[会場]本願寺広島
別院大会議室

**14日(月)広島別院宗親
鸞聖人報恩講法要(12/14~
12/16)吉崎哲真師(佐伯区・
西法寺)**[時間]14日:
13:30;19:00/15日:
6:30;10:00;13:30;19:00/16
日:6:30;10:00[会場]本願寺
広島別院本堂

**16日(水)關教部慈光会月
例法座「現生浄土」土肥煌峯
師(黒瀬町・清誓寺)**[時間]
14:00[会場]光道会館/広島
青年僧侶春秋会オアシス法
話[時間]18:30[会場]SLOW
DOWN

**27日(日)日曜真宗講座
武田昭英師(安芸郡・龍仙寺)**

[時間]9:00[会場]本願寺広島
別院大会議室

31日(木)広島別院除夜会
[時間]23:30[会場]本願寺広
島別院本堂



おもつき大会 のお知らせ



12月23日(水祝)午後1時半
から、広島別院で「おもち
つき大会」が開催されます。
どなたでも参加できる楽し
い行事です。参加ご希望の
方は、お手次のお寺にお申
し込み下さい。

会場案内

☎(082)231-0302
広島市中区寺町1-19
〒730-0801



本願寺広島別院

☎(082)233-4640
広島市中区猫屋町3-2
猫屋町ビル4F
〒730-0852



關教部光道会館

☎(082)247-1253
広島市西区南観音2-8-15
〒733-0035



真宗学寮

広島市中区千田町1-9-6
〒730-0052



広島赤十字病院
健康管理センター

多山報恩会連絡先
☎(082)227-5066



クイズの応募はコチラまで

ハガキに答と、あなたの郵便番号・住所・氏名・年齢・電話番号および本誌の感想、おたよりなどを必ず書き添えてお送り下さい。
宛先：〒730-0811広島市中区中島町7-2

浄園寺内『おみじョ』読者係

正解者の中から5名の方に記念品を進呈致します。×切は12月10日(必着)、当選者の発表は次号です。おたよりやQ&Aも、どしどしお寄せ下さい。

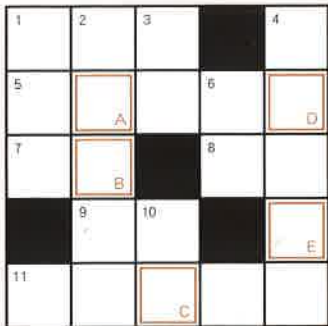
なお、お送り頂いたおたよりは、断りなく本誌に掲載することがありますので、ご了承下さい。

前号のクイズの正解

しきみ

当選者 5名

安佐北区	南区	
廣藤 義昭	山本 フムエ	
安佐南区	東区	
川本 桂子	宮本 克己	
中区		
古澤 誠満		



● ヨコのカギ ●

1. 吸うと、あなたの健康を害する恐れがあります。
5. 小粒でも、びりりと辛い○○○○○の実。
7. ○○の上にも3年——辛抱も大切です。
8. 落ち葉はやがて○○になります。
9. 「良」の上です。
11. 最後まで勝ち残れば、。

● タテのカギ ●

1. 何でも出来ます。
2. 秋も終わります。
3. 再生紙になることも。
4. アリジゴクは、ウスバカゲロウの○○○○○です。
6. ○○に組む——正面から堂々と争います。
10. ○○の刻——午前2時頃です。

記念品
進呈!!!

Q 右のクロスワードパズルを完成させて下さい。A～Eの二重枠に入った文字の順を並べかえてできる言葉は何でしょう？

答え・

ヒント

私たちの宗派は
浄土○○○○

編集後記

▼1年ほど前になるだろうか。夕方、車で外出していた時のことだ。▼ふと、歩道を見ると散歩している女性を見かけた。まあ、よく見る光景だ。しかし、何か違和感を覚えた。それはリードをつけて一緒に散歩している動物。犬にしようとしても見えなかったのだ。かといって猫にしては大きい。▼その動物は、なんとアライグマだった。想定外の動物に、思わずブレーキ踏んで惨事を起こしかけた。▼想定外。近年、世間でよく使われる言葉だ。でも、ふと思う。私は世の中のことをどれくらい想定して生きているんだろうかと。▼考えてみると、知っているつもりになっていることは多くても本当に知っていることは少ない。アライグマが散歩するのかもしれないのか、身近な人が何を思っているのか。何も知らない。しかし私は自分の「目」に囚われ、つい自分の「見えている」ものを信じてしまう。▼私のこの「目」に映るものに真実があるとは限らない。よく、言われることだし、分かっているつもりだった。けれど、本当には分かっていなかったのかもしれないと思わされた一時だった。アライグマは散歩する……のだ。(平)